

# 静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2004.09.8

参加者 難波（本荘小）高松（邑久小）倉橋（西大寺南小）松本（国府小）  
田辺（津島小）柴田（西大寺南小）福井（伊島小）

2学期の例会が始まりました。夏休み中には、松本先生の東京での発表、倉敷での実験ブースが無事に終了しました。8月末に石浦先生が今度は座骨神経痛で市民病院に入院されました。痛くて体が思うようには動かないようでしたが、青写真の実験方法について1時間以上も教えてくださいました。早くお元気になり、今度は実物で教えてもらいたいと願っています。

## 【水溶液の性質とはたらき】田辺

校内研修で思考力と評価をテーマにして、田辺先生は理科で取り組もうとされています。1学期から「問い→予想→方法→結果→考察」のパターンで授業を行い問題解決の基本の流れは定着してきているそうです。今回の研究授業では5つの水溶液の正体を調べる活動を通して、論理的に思考する力を育て、それを評価する方法を計画されています。



## 【生き物のつながりをどう教えるか】田辺

運動会シーズンで、なかなか落ち着いて授業ができませんが、6年生では『生き物のくらしと環境』について学習しています。この単元では1学期に学習した「ものの燃え方と空気・動物の体のはたらき・植物の体のはたらき」の内容を整理し、地球上の生物が生きていく上での植物の役割（酸素とでんぷんの生産）と水の大切さについて学びます。自分達で問題を見つけて解決するには高度な内容なので、どうすればよいか検討しています。



## 【セパタクローのボール】松本

セパタクローは9世紀頃から東南アジア各地で行われてきた足でやるバレーボールのような球技だそうです。これを使うボールは籐を編んで作ります（現在競技会で使用しているのはプラスチック製）。松本先生はこれを100円ショップのPPシートで作りました。蹴っても痛くないし、ぶつかっても物が壊れる心配がない。教室にいくつかあってもいいですね。



## 【夏休みの作品】松本

夏休みに子供達が作ってきた作品をデジカメで撮り、フォトシネマで音楽付きの作品に仕上げます。これはいい記念になりますね。

## 【不思議な水槽】福井

右の写真のペットボトルには水が満たされており、水草の間を金魚が泳ぎ回っています。しかし、よく見るとペットボトルの真横には切り口があって中の水に触れることができます。試しにエサを入れると金魚がやってきて食べるのです。切り口よりずっと上まで水が入っているのにペットボトルの横から水がこぼれないのはなぜかな…!? こんな展示を週替わりで理科室の前に置いています。ここには理科の好きな子供達が休み時間ごとに集まってきます。

